

巻 頭 言

Preface

代表取締役社長 COO

小島 和人



高砂熱学グループは、全員の創意を発揮しお客様のニーズに対応する特色ある技術を開発するという経営理念のもと、研究開発基本方針を掲げて、研究開発を推進しております。この度、イノベーションセンター報の創刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

高砂熱学イノベーションセンターは、多様な人々が集い夢を育む成長の場、社内外の知識・知恵を結ぶ創造の場、高砂の技術を世界に広げる発信の場をテーマに、研究開発拠点として2020年3月に茨城県つくばみらい市に開設致しました。当センターは、展示エリア・ホールなどの多目的エリアや執務エリアから成るオフィス棟、実証・実験室・研究室から成るラボ棟、ならびに、二つの棟を連結する形で設けられた展示スペース・プレゼンルームで構成されています。本センターは、エネルギー自立型のサステナブル研究施設を目指したシステム構築を行っています。また、オフィス棟の執務エリアは、当社が取り組んでいるワークスタイル変革の考え方をベースに、イノベーションを喚起する環境づくりと、生産性を高めるオフィス設計を採用しています。

本創刊号はイノベーションセンター特集として、当センターに導入された技術内容の紹介を中心に、技術紹介、技術論文、研究レビュー、総説から構成されています。今後も年1回の発刊により、お客様をはじめ多くの皆様に、高砂の技術をタイムリーに発信して参ります。

当社は、新型コロナウイルス感染症などの環境変化を踏まえ、昨年発表した中期経営計画においては「経営基盤の強靱化」を基軸とし、「国内事業の強靱化」、「国際事業の変革」、「環境事業への挑戦」という三つの成長戦略を掲げました。これら成長戦略の実現に寄与すべく、イノベーションセンターにおいては、生産システムの変革技術、先進的な環境提供技術、エネルギーバリューチェーン技術および資源の循環利用技術の研究開発に取り組んで参ります。また、多様化するお客様のニーズや社会情勢の変化に迅速に対応するため、当イノベーションセンターを拠点として、他分野の企業や大学・研究機関とも積極的に外部連携を図り、オープンイノベーションによる新たな価値創出に挑んでいきます。この様な取組みの中から、当社の基盤事業の大きな変革や、環境クリエイターとして脱炭素社会の実現に向けて、地球環境に貢献する事業の創出を目指し、邁進してまいります。お客様や関係各位におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。